



各学年トピック

今年の冬は、近年と比べると寒い冬で、今週もまた寒気が流入してきています。

そんな中でも子どもたちは元気に生活をしています。朝の登校では、防寒対策もそこそこに、元気よく登校しています。「寒いから……」と言って背を丸めうつむき加減になったり、ポケットに手を入れたりする姿はあまり見かけません。

「制服を着る」ということは、チームの一員であることを宣言していることになります。個から集団の一員となり、自分の立ち居振る舞いが、集団の在りようを表現することになります。お子さんが制服を着て学校へ行く姿は、いずれ会社や所属する団体等に向かう姿につながっていきます。早ければ数年後……、ぜひあたたかく見守ってもらえればと思います。

以下、各学年のトピックです。学校で学ぶ意味、意義を考えながら、日々の教育活動を実践しています。

【1年生】

～ 松林保全活動～

浅江小の5,6年生、地域の方とともに、虹ヶ浜の松林を保全する活動を実施しました。この活動は、「ふるさとを愛する心」を育んだり、小中や保護者、地域と連携して取り組んだりできる、大切な教育活動です。

<以下、小西先生談>

小学生と交流しながらよく活動していました。先輩として動けている生徒が多く、成長を感じることができました(^^)。



【3年生】

～ 進路の実現にむけて～

年明けから、推薦や私立の一般の入試が行われ、すでに受験を経験している子どもたちもいます。

3年生の学年掲示版に「進路は団体戦」というコメントがありました。自分+αの視点をもちつつ、3年生全員が日々切磋琢磨しています。

右の写真は、最近の授業の様子です。



【2年生】

～ 心を磨くふれあい清掃～

浅江小の6年生が中学校を訪れ、中学生から掃除の心構えや掃除方法を学ぶ取組です。

この日を迎えるまでに、2年生は、2時間かけて取組の意味を確認したり、実際に清掃リハーサルをしたりしています。

使っている場所を綺麗にする目的以外に、その中にある教育的効果まで求めている、日本式学校掃除を継承する取組です。

